

平成21年2月3日

各位

上場会社名 シンキ株式会社
 代表者 代表取締役社長 常峰 仁
 (コード番号 8568)
 問合せ先責任者 執行役員経営企画部長 根本 要
 (TEL 03-3345-9341)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成20年5月14日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

(金額の単位:百万円)

平成21年3月期通期連結業績予想数値の修正(平成20年4月1日～平成21年3月31日)

	営業収益	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	25,500	5,200	4,900	3,000	19.85
今回発表予想(B)	24,200	5,100	5,100	2,500	16.54
増減額(B-A)	△1,300	△100	200	△500	――
増減率(%)	△5.1	△1.9	4.1	△16.7	――
(ご参考)前期実績 (平成20年3月期)	34,314	△15,809	△16,024	△17,595	△186.04

平成21年3月期通期個別業績予想数値の修正(平成20年4月1日～平成21年3月31日)

	営業収益	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	25,500	4,900	4,700	2,800	18.53
今回発表予想(B)	24,200	5,000	5,000	2,400	15.88
増減額(B-A)	△1,300	100	300	△400	――
増減率(%)	△5.1	2.0	6.4	△14.3	――
(ご参考)前期実績 (平成20年3月期)	33,914	△15,939	△16,016	△17,523	△185.28

修正の理由

連結業績予想の修正理由

当社では前期より改正貸金業法完全施行に適応したビジネスモデルの構築に注力してまいりました。その一環として今期もポートフォリオの転換に積極的に取り組んでおり、融資基準の厳格化を進めるとともに、営業経費の圧縮に努め、ほぼ計画通りの進捗となっております。一方で、利息返還損失引当金の繰入負担に加え、リーマンブラザーズ証券の経営破たんに伴う金利スワップ解約関連損失計850百万円等の特別損失を計上したことなどの影響を踏まえ、通期業績予想につきましては、連結営業収益は24,200百万円、営業利益5,100百万円、経常利益5,100百万円、当期純利益2,500百万円と修正いたしました。

配当予想につきましては、今後の経営環境が不透明であることから、引き続き未定です。

なお、当社は別途お知らせしておりますとおり、当社、新生銀行、GEコンシューマーファイナンスの3社間で、「業務統合・再編成に関する基本合意書」を締結し、今後3社で設置する業務統合委員会において、具体的な統合プランを検討することといたしました。また、統合を機動的に進めるため、新生銀行およびGEコンシューマーファイナンスは、当社株式に対する公開買付けを発表し、当社は賛同の意見表明を行いました。現時点では、これらに伴う当期業績への影響はありません。今後、統合プランの内容その他の要因により業績予想の修正が必要となった場合には速やかにお知らせいたします。

(業績予想に関する留意事項)

上記の予想は現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであります。最終の業績は今後の様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以上